



2020年4月27日

各 位

会社名 日本精線株式会社
代表者 代表取締役社長 新貝 元
(コード番号 5659 東証第一部)
問合せ先: 経理部長 長澤 修一
(TEL 06-6222-5432)
当社の親会社 大同特殊鋼株式会社
代表者名 代表取締役社長 石黒 武
(コード番号 5471 東証・名証第一部)

通期個別業績の前期決算値との差異に関するお知らせ

2020年3月期(2019年4月1日～2020年3月31日)の通期個別業績の前期決算値との差異について
下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 通期個別業績の差異

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前期実績(A) (2019年3月期)	百万円 36,043	百万円 3,221	百万円 3,257	百万円 2,294	円 銭 374.04
当期実績(B) (2020年3月期)	32,009	1,644	1,656	1,144	186.55
増減額(B-A)	△ 4,034	△ 1,576	△ 1,601	△ 1,150	△ 187.49
増減率(%)	△ 11.2	△ 48.9	△ 49.2	△ 50.1	△ 50.1

2. 差異の理由

2020年3月期は、米中貿易摩擦による中国・欧州経済の減速や中東の地政学的リスクのほか、国内での台風被害や消費税増税の影響が及びました。ステンレス鋼線については、顧客の需要減や在庫調整により販売数量は前年度から減少傾向にあり、さらに下期に入って自動車関連の需要が減速しました。金属繊維部門では、超精密ガスフィルター(ナスクリーン)が、年後半より在庫調整から急反転して売上を伸ばしましたが、上半期の減収を補うには至りませんでした。コスト削減活動の徹底と高機能・独自製品の売上強化により採算改善などに努めましたが、売上高320億9百万円(前期比11.2%減)、営業利益16億44百万円(同48.9%減)、経常利益16億56百万円(同49.2%減)、当期純利益11億44百万円(同50.1%減)と、減収減益の決算となりました。

以上